



Title	研究会報・編集後記
Citation	独語独文学研究年報, 45, 63-66
Issue Date	2019-06
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/74963
Type	bulletin (other)
File Information	45_04_kenyukaihou.pdf



[Instructions for use](#)

研究会報

講義題目 (2018年度)

[学部]

ドイツ語学概論	ドイツ語の構造とその背景 2018	清水	誠
ドイツ語学演習I	ドイツ語学文献読解I 2018	清水	誠
ドイツ語学演習II	ドイツ語学文献読解II 2018	清水	誠
ドイツ語学	ドイツ語学の基本 2018	清水	誠
ドイツ文学	掌編・短編を読む 2018	藤本	純子
ドイツ文学史概説	ドイツ文学史への入門	杉浦	康則
ドイツ語学	Sprachbau und kommunikative Kompetenz I	Matthias Grünewald	
ドイツ語学	Sprachbau und kommunikative Kompetenz II	Matthias Grünewald	
ドイツ語学演習I	Grundkomponenten der deutschen Sprache I	Matthias Grünewald	
ドイツ語学演習I	Grundkomponenten der deutschen Sprache II	Matthias Grünewald	
ドイツ文学演習I	Aller Anfang ist schwer ... und auch das Ende I	Matthias Grünewald	
ドイツ文学演習 I	Aller Anfang ist schwer ... und auch das Ende II	Matthias Grünewald	
ドイツ文学演習 II	Gedichte und andere Kurztexte I	Matthias Grünewald	
ドイツ文学演習 II	Gedichte und andere Kurztexte II	Matthias Grünewald	

[大学院]

ドイツ語学ゲルマン語学特別演習	ゲルマン語学の諸問題 2018	清水	誠
ドイツ語学ゲルマン語学特別演習	ドイツ語学の諸問題 2018	清水	誠
言語分析論特別演習	歴史言語学研究 2018	清水	誠
修士論文・特定課題指導特殊演習		清水	誠
博士論文指導特殊演習		清水	誠
ドイツ文学特別演習	ドイツ語を読みこなす 2018	藤本	純子
ドイツ語ドイツ文学特殊講義	Deutsche Parteienlandschaft I	Matthias Grünewald	
ドイツ語ドイツ文学特殊講義	Deutsche Parteienlandschaft I	Matthias Grünewald	

研究会行事記録

1. 2018年2月8日、北海道大学文学研究科・文学部において2017年度修士論文・卒業論文発表会が行われた。
2. 2018年8月7日、北海道大学ドイツ語学・文学研究会総会において幹事選出等が行われた。
3. 2018年8月、覚知頌春氏がキール大学留学のために出発した。

2017年度 独語独文関係の論文題目

修士論文

奥山 洋香: 舞踏作品の保存と継承に関する考察
ーピナ・バウシュのタンツテアターを例にー

卒業論文

坂俣 春奈: ヘルタ・ミュラーと抑圧の問題

佐藤 彩乃: ドイツ語の進行形表現について

* 来年度から、一般会員の会費を5,000円から4,000円に値下げします。
会費納入の際に、よろしくご承知ください。

北海道大学ドイツ語学・文学研究会会則

1. 本会は北海道大学ドイツ語学・文学研究会と称する。
2. 本会はドイツ語学・文学の発展に寄与することを目的とする。
3. 本会は上の目的達成のため、下記の事業を行なう。
 - 1) 機関誌「独語独文学研究年報」を毎年1回発行する。
 - 2) 合評会、研究会、講演会等を随時行なう。
4. 本会会員は北海道大学大学院文学研究院、独語独文学関係の教官、院生ならびにその趣旨に賛同するものによって構成される。
5. 本会会員は上の活動の遂行のため、年会費5千円（一般会員）もしくは2千円（学生会員）を払う。
6. 本会は1名の会長と若干名の幹事をおく。幹事は会計および編集委員を兼任する。
7. 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり3月31日をもって終わる。
8. 本会の事務局は北海道大学大学院文学研究院におく。
9. 本会に賛助会員をおく。

論文執筆要項

1. 論文審査
 - 1) 本誌は論文の掲載に関して審査を行う。
 - 2) 論文の採否は審査委員が決定する。その際、原稿への加筆、修正などを求めることがある。採否の結果は、編集委員会が投稿者に通知する。
 - 3) 審査委員は、編集委員会から委嘱を受けた本会所属の教員数名がその任にあたる。
2. 原稿執筆規定

執筆申し込み : 執筆希望者は、各年度の6月末までに、その旨を編集委員会に申請すること。

ページ数 : 20ページ程度。1ページの文字数・行数は任意。ただし35~37行程度が望ましい。

原稿の大きさ : A4。

論文題目 : 原稿1ページ目の最上段中央に、太字またはゴシックで多少大きめに記載する。2行にわたっても構わない。
また、提出の際にドイツ語または他の欧文による題目を記載すること。

注釈・文献 : 注釈は脚注または奥付けとする。

執筆者氏名 : 原稿1ページ目の3行目（題目との間に1行あけること）、太字またはゴシックで右端に記載する。

身分の明記 : 原稿末に丸括弧つきで、右寄りで所属機関・職名を明記する。

締め切り : 10月31日。

会 員 名 簿

※青柳謙二	岩田聡	※植木迪子	梅津真
岡田江里	○覚知頌春	※川島淳夫	北原寛子
熊坂亮	佐藤修子	佐藤俊一	○山藤顕
塩谷幸子	◎清水誠	杉浦康則	鈴木将史
高橋修	○高橋希衣	対馬晃	寺田龍男
中村寿	中祢勝美	名執純子	名執基樹
西川智之	西出佳代	野尻知子	藤本純子
前原真吾	※山田貞三	山田善久	

◎は会長

○は幹事

※は名誉賛助会員

編集後記

レフェリー制を導入して18年目となりました。掲載論文は厳正な審査を受けた論文です。ご多忙中、快くレフェリーを引き受けてくださった方には、この場を借りて深く感謝申し上げます。

編集委員一同